

口 絵

薩摩硫黄島のマグマ—熱水系

.....J. W. Hedenquist・篠原 宏志・W. F. Giggenbach

薩摩硫黄島の火山ガス・温泉・熱水系

.....篠原 宏志・風早 康平・J. W. Hedenquist・6

カプトガニは海底熱水鉱床の探査プローブ?

—生体防御反応を利用した迅速・超高感度な方法—.....三田 直樹・13

地震時における炭鉱内の震度について.....高橋 学・小出 仁・24

STARMAR 計画(日仏南太平洋リフト系研究計画)

その1 計画の立案・協議・調査航海.....本座 栄一・浦辺 徹郎

奥田 義久・棚橋 学・40

STARMAR グループ

「海洋域での粒子状物質の流量」に関する SCOPE/UNEP

国際ワークショップ.....川幡 穂高・50

明治出版物に見る図・図版の変遷.....糸魚川淳二・56

地質情報 5万分の1地質図幅「苗場山」.....64

地質ニュース総目次1993年1月号~12月号.....66~69

編集後記.....石井 武政・70

地学と切手 インドネシア・プロモ火山.....P.Q.・39

GEOLIS 1992年版フロッピーディスク公開のお知らせ等.....65

新刊紹介「地質学のための英語」.....小室 裕明・65

表 紙

薩摩硫黄島・大鉢奥における高温火山ガスの採取風景:

硫黄岳山頂火口の大鉢奥噴気孔は定常的な活動をしている噴気孔としては日本では最も高温である(877°C)。高温の火山ガスのため噴気孔の奥が赤熱しているのが見られる。噴気孔周囲の青色は火山昇華物として生じたMoの酸化物(モリブデンブルー)である。薩摩硫黄島の火山性熱水系については、本文、篠原ほかによる報告を参照されたい。

(写真: W. F. Giggenbach, 文: J. W. Hedenquist)

通商産業省
工業技術院 **地 質 調 査 所**

☎305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3533

Geological Survey of Japan